

様式第9号（第81条関係）

特 定 資 産 明 細 表

【〇〇引当特定資産】

種 類 等	金 額 (〇円)	備 考
計		

（記載上の注意）

1. 貸借対照表の投資その他の資産に計上されている特定資産について、その科目ごとに記載すること。
2. 「種類等」の欄には、現金及び預金、有価証券等に区分して記載すること。
3. 現金及び預金については、現金、定期預金等到大別して記載すること。
4. 有価証券は債券とその他のものに大別し、公社債の銘柄は「〇会社物上担保付社債」のように記載し、国債及び地方債の銘柄は、「〇分利付国債」又は「〇分利付〇債」のように記載すること。
5. 債券以外の有価証券は、有価証券の種類（金融商品取引法第2条第1項各号に掲げる種類をいう。）に区分して記載すること。
6. 「備考」の欄には、有価証券の券面総額、投資口数等を記載すること。
7. 個別の特定資産の貸借対照表計上額が有価証券発行学校法人の資産の総額の1%以下である場合には、当該特定資産に関する記載を省略することができる。